

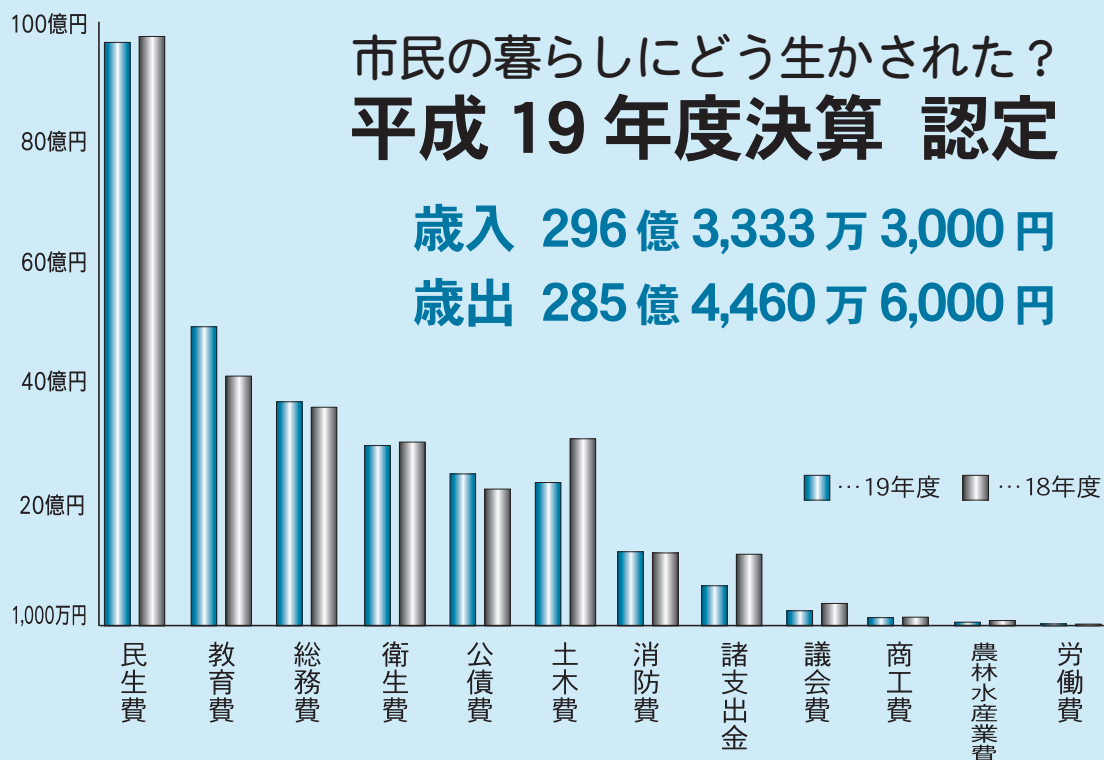


税金の使い道を検証

地方財政の破綻を早期に防ぐことを目的として、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が制定されたことにより、今回の平成19年度決算から財政健全化判断比率などの公表が義務づけられましたが、当市においてはすべての比率が早期健全化比率を下回っています。しかし、経常収支比率は前年度より1.5%高くなり、改善の必要があります。決算特別委員会は2日間開催され、6件の決算を審査しました。

市民の暮らしにどう生かされた？ 平成19年度決算 認定

歳入 296億 3,333万 3,000円
歳出 285億 4,460万 6,000円



一般会計歳出の比較

平成19年度決算の主な事業	
市報発行事業	2,210万円
総合振興計画策定事業	718万円
住民情報系電算システム移行事業	7,675万円
火葬場・斎場事業	4億 3,512万円
東台小学校関係道路事業	6,212万円
桜通線整備事業	1億 4,397万円
住宅管理事業	1億 2,221万円
東台小学校建設事業	13億 8,170万円
小学校施設管理事業	2億 605万円
江川分館建て替え事業	3,381万円

一般会計決算の主な質疑

まちづくり

問 産業文化センター、サイバスターが駅前なのに、認知度が低く、利用率が低いことをどう考えるか。具体的な対策はとっているか。

答 両センターとも、利用料の設定は、適正だと思います。「出張所及びサイバスターホール等は、ココネの奥まった所にあるので分かりづらく、耐震強化について、今後はどのような考えを持っていくか。

答 庁舎というのは防災の拠点です。今後の問題として、耐震性について財政的方向性が示された段階で、処置を決定していきたいと考えています。

問 産業文化センター、サイバスターが駅前なのに、認知度が低く、利用率が低いことをどう考えるか。具体的な対策はとっているか。

答 両センターとも、利用料の設定は、適正だと思います。「出張所及びサイバスターホール等は、ココネの奥まった所にあるので分かりづらく、耐震強化について、今後はどのような考えを持っていくか。

問 耐震強化について、今後はどのような考えを持っていくか。

答 庁舎というのは防災の拠点です。今後の問題として、耐震性について財政的方向性が示された段階で、処置を決定していきたいと考えています。

問 過去三年間の市民一人当たりの平均所得は、給与所得は横ばいだが、営業・農業・年金所得が減少している。市民の税の負担感は重いと思うが。

答 前年と比べて、倍以上に現年分に対する分割納税相談が増えています。

問 過去三年間の市民一人当たりの平均所得は、給与所得は横ばいだが、営業・農業・年金所得が減少している。市民の税の負担感は重いと思うが。

答 前年と比べて、倍以上に現年分に対する分割納税相談が増えています。

問 市民が最も利用する本庁舎、支所庁舎の耐震性について、どのように認識しているのか。

答 本庁舎は昭和四十七年に建築され、総合支所庁舎についても同じころの建設です。今の基準には合わない建物であると認識しています。

問 市民が最も利用する本庁舎、支所庁舎の耐震性について、どのように認識しているのか。

答 本庁舎は昭和四十七年に建築され、総合支所庁舎についても同じころの建設です。今の基準には合わない建物であると認識しています。



なくならない放置自転車

生活・教育

問 市民生活の実態という点から、年収二〇〇万円以下の割合が増える一方、市税が前年比で一二億円増えている。この点の分析はどう見ているのか。

答 平成九年は二〇〇万円以下が納税義務者の五五%でしたが、平成十九年は六〇・五%と増えています。市税一二億円の増は、主には税源移譲による増加によるものです。

問 学校施設の耐震工事計画で『必要性がある』となつているが、耐震工事計画がない学校がある。なぜか。

答 現在使っていない校舎です。将来的に使う必要性が出たときに、計画いたします。

問 学校施設の耐震工事計画で『必要性がある』となつているが、耐震工事計画がない学校がある。なぜか。

答 現在使っていない校舎です。将来的に使う必要性が出たときに、計画いたします。

問 経済状況を考えると、入学準備金の貸し付けも必要な事業。しかし、利用者が減っている。額が実情に合わない等、問題点があるのではないか。

答 返済しなければならぬので、貸付額を増やしたからといって利用が増えるかどうかも考えなければなりません。

問 集中改革プランでは、平成十九年度に祭り事業の一部見直しについて実施検討となっている。この決算にはどのようにあらわれているのか。

答 祭りは、上福岡七夕まつりとおおい祭り、産業祭があります。実行委員会の中から、「合併したのだから一つにしては」という意見がありましたが、産業祭は、模擬店がスペースをとるので、統一するには場所がなく、今年も同日開催で、会場は別です。来年は、福岡中央公園が拡張されるので、一本化を予定しています。七夕まつりとおおい祭りは、今のところ別々の開催を考えています。

問 農業者の現状は、合併以前と比べるとどうなのか。

答 当市では、都市型農業で、農地転用や後継者問題、高齢化等で若干農家戸数が減少傾向となっております。

問 農家の現状は、合併以前と比べるとどうなのか。

答 当市では、都市型農業で、農地転用や後継者問題、高齢化等で若干農家戸数が減少傾向となっております。

問 農業者の現状は、合併以前と比べるとどうなのか。

答 当市では、都市型農業で、農地転用や後継者問題、高齢化等で若干農家戸数が減少傾向となっております。

農業・商業

問 年度内に耕作放棄地の解

※経常収支比率とは？ 財政構造の弾力性を判断する比率。70~80%が標準的とされ、80%を超えると財政構造が硬直化していると言われる。

※早期健全化基準とは？ 財政健全度に対しての、いわゆる「イエローカード」が出されるかどうかの基準値。基準値を上回ると「財政健全化計画」を作成し、議決、公表しなければならない。